

花一会図書館便り

10・11月号 (作成:花一会図書館)

【TEL&FAX】

0136-57-6085



花一会 HP



Facebook

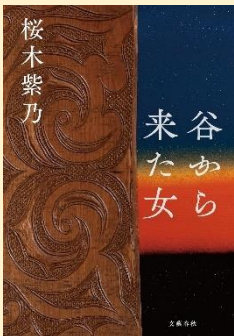


Instagram



X(旧 Twitter)

今月のおすすめ本 コーナー



『谷から来た女』

桜木紫乃 著 (文藝春秋)

アイヌ紋様デザイナー赤城ミワを巡る過去と現在を結ぶ六編の物語。出自が物語のひとつの柱となっていて、人と人との無意識のうちに排斥してしまう不条理を淡々と描いている。彼女の背中の入れ墨は依り代であり、また十字架でもあるのだ。

(蘭越町 笠井三葉留)



『黙って喋って』

ヒコロヒー 著 (朝日新聞出版)

無頼な印象とは裏腹に、ヒコロヒーが恋愛の本質に迫った18編の繊細な物語。誰もが愛を語るが、その多くは所詮自分にとっての都合の良い解釈でしかない。自分を愛するように相手愛することができれば言葉さえ要らなくなるのだろうか。

(蘭越町 笠井三葉留)



『死んだ山田と教室』

金子玲介 著 (講談社)

高校二年生の夏休みが終わる直前、山田が交通事故で死んだ。クラスの人気者だった山田を失った二学期初日。悲しみに暮れる教室に、死んだはずの山田の音がスピーカーから聞こえてきて…。

何も変わらない声だけの山田と、時が進んでいくクラスメイトの笑いとおとなしさのある青春物語。YouTubeで、作中に出てくる「山田のオールナイトニッポン」が視聴できるので、本と合わせるとより楽しめます。



『深掘り! IT 時事ニュース』

三上洋 著 (技術評論社)

IT 時事ニュースは、ネット詐欺やSNSトラブルなどの事件から、AI やキャッシュレス決済などの生活に密着した技術についてのニュースまで、多岐にわたります。日々、当たり前のように流れてくるニュースですが、頭の中がハテナだらけでついていけない!なんてことも。なんで? どうして? どこが問題? 気になるニュースの仕組みや背景をITジャーナリストの著者が丁寧に解説してくれる本書は、今の時代に必要の一冊。



今月の
「郷土探索への道」は
お休みです

青空文庫

って知っていますか？

インターネットを利用して**無料公開**されている書籍サービスの事です。

著作権の保護期間が過ぎた作品や、**著作者から承諾を得た作品**などを電子書籍化しており、誰でも自由に利用できます。



青空文庫を使ってみましょう！

方法
1

パソコン・タブレットで読む
(Windows・iOS)

<https://www.aozora.gr.jp/>

青空文庫



方法
2

スマートフォン・タブレットで
読む
(Android・iOS)

Androidをお持ちの方は「グーグル プレイ Google Play」から、
iPhoneをお持ちの方は「アップストア App Store」から、

青空文庫



と検索すると無料アプリが複数出てきます。ご自身が使いやすいアプリを探してみましょう。



問合せ：花一会図書館 (0136-57-6085)

収録作品リスト (一部)

紫式部『源氏物語』／有島武郎『或る女』
／宮沢賢治『雨ニモマケズ』／太宰治『走れメロス』／夏目漱石『こころ』／中島敦『山月記』／芥川龍之介『羅生門』／芥川龍之介『蜘蛛の糸』／梶井基次郎『檸檬』／夢野久作『ドグラ・マグラ』／鴨長明『方丈記』／森鷗外『舞姫』／福沢諭吉『学問のすすめ』／新美南吉『手袋を買いに』／萩原朔太郎『月に吠える』／高村光太郎『智恵子抄』／紀貫之『土佐日記』／魯迅『故郷』／柳田国男『遠野物語』／谷崎潤一郎『痴人の愛』／石川啄木『一握りの砂』／小林多喜二『蟹工船』／江戸川乱歩『人間椅子』／尾崎紅葉『金色夜叉』／島崎藤村『夜明け前』／菊池寛『恩讐の彼方に』／正岡子規『墨汁一滴』／樋口一葉『たけくらべ』／小川未明『野ばら』／泉鏡花『高野聖』／永井荷風『あめりか物語』／坂口安吾『墮落論』／北原白秋『雲母集』／鴨長明『方丈記』／太安万侶、稗田阿礼『古事記』／牧野富太郎『牧野富太郎自叙伝』／南方熊楠『十二支考』／楠山正雄『ねずみの嫁入り』／久坂葉子『ドミノのお告げ』／中原中也『山羊の歌』／文部省『あたらしい憲法のはなし』／小泉八雲『雪女』／シェイクスピア『ロミオとジュリエット』／サン＝テグジュペリ『星の王子さま』／ルイス・キャロル『アリスはふしぎの国で』／フランツ・カフカ『変身』／ヘミングウェイ『老人と海』／アンデルセン『人魚姫』／グリム『白雪姫』／ゲーテ『ファウスト』／エドガー・アラン・ポー『ペスト王』／ロバート・ルイス・ステューヴンソン『ジーキル博士とハイド氏の怪事件』／ジョナサン・スウィフト『ガリバー旅行記』／コナン・ドイル『赤毛同盟』／メアリー・シェリー『フランケンシュタイン』／アインシュタイン『相対性理論』／ディケンズ『クリスマス・キャロル』／ニコライ・ゴゴリ『外套』／ルイーザ・メイ・オルコット『若草物語』／イワン・ツルゲーネフ『はつ恋』／アントン・チェーホフ『かもめ』／ニコライ・ゴゴリ『外套』／オー・ヘンリー『賢者の贈り物』